

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 170

政策体系	14	事業分類	経常的事務費	所管部局	福祉部 健康課
会計	一般会計	科目	3. 民生費 - 1. 社会福 - 1. 社会福 現年		
事業名	民生委員推薦会運営費				
細事業名	民生委員推薦会運営費				
評価表作成者				市民福祉部 社会福祉課	勝山 万里恵

1. 事業の概要

平成22年12月1日付けの民生委員・児童委員の一斉改選により、候補者の推薦にかかる推薦会及び推薦準備会を開催し、京都府知事に推薦した。
また、一部役職の交代により推薦会及び準備会委員の委嘱状の交付を行った。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

区域内における民生委員候補者の調査を行い、委員として適格である者を決定する。推薦会は民生委員の委嘱を受ける者の推薦に関し、必要な調査並びに審議を行い京都府知事に推薦する。

②事業を実施する必要性

民生委員法により民生委員推薦会を設置することとしており、民生委員を推薦するにあたっては、人格識見高く、広く社会の実情に通じ、かつ、社会福祉の増進に熱意のある者であり、児童委員としても適当である者という基準が定められている。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	580		126	696	236	236	785
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0		0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	22	22	22	22	22
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	580	104	674	214	214	763
職員等の従事人員	人/年	—		0.09	0.17			
人件費	千円	—		691	1,307			
事業費総額	千円	—		817	2,003			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

推薦会、推薦準備会委員報酬 696,000円

5. 事業結果の概要

民生委員推薦会 2回開催
民生委員推薦会各町準備会 2回/町×4町=8回開催

6. 活動の詳細

南丹市民生委員推薦会各町準備会 4町×2回開催	平成22年7月7日（水）～ 平成22年8月17日（火）	民生委員・児童委員の職務、推薦基準等について 民生委員・児童委員候補者の選考、推薦会への内申を決定
南丹市民生委員推薦会 2回開催	平成22年7月6日（火） 平成22年8月18日（水）	民生委員・児童委員の推薦基準等の説明 民生委員・児童委員候補者の審査・推薦の決定

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

平成22年度については、民生委員・児童委員の一斉改選であったため、大幅な変更となった。
候補者推薦の方法については、従来と同様、旧町単位で設置している推薦準備会から、後任候補者の内申を受け、推薦会において調査・審議を行い決定しているが、各準備会での候補者の選任方法について検討が必要である。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

民生委員・児童委員に欠員が生じたため、後任候補者の早期推薦に向け議論した。
候補者推薦の方法については、従来と同様、旧町単位で設置している推薦準備会から、後任候補者の内申を受け、推薦会において調査・審議を行い決定した。
今後も同様の方法による推薦決定が望ましいが、各準備会での候補者の選任方法について検討が必要である。

■平成21年度の所属長評価